資料２－１

現行計画と次期計画の構成の比較

第２次基本計画【現行】	第３次基本計画【次期】
第１章　計画策定に当たって	**第１章　計画の策定に当たって**
１　計画策定の趣旨	１　計画策定の趣旨
２　計画の位置付け	２　計画の位置づけ
３　計画の期間	３　計画の期間
第２章　消費生活を取り巻く現状と課題	**第２章　消費生活を取り巻く現状**
１　消費者を巡る現状と課題	１　消費者被害の現状
	２　消費者を取り巻く社会環境の変化
２　消費者行政を巡る動き	３　国の消費者行政の動向
	４　消費者の意識　新規
第３章　消費者施策の基本的な方針	**第３章　消費者施策の基本的な方針**
１　行政・事業者・消費者の責務、役割	１　消費者施策の基本的な方向性
２　道の施策の基本的な展開方針	２　施策横断的な考え方
第４章　総合的、計画的に講ずべき施策の展開方向	**第４章　総合的、計画的に講ずべき施策の展開方向**
第１節　重点的に取り組む施策　廃止	
１　消費者教育の推進	
２　高齢者等の被害の防止	
第２節　基本的な展開方向	
１　消費者の権利の尊重	１　消費者被害の救済
２　消費者の自立の支援	２　公正な消費者取引の確保
	３　消費者の安全･安心の確保
	４　消費者教育の推進
	５　見守りネットワークの推進と消費者団体との連携
第３節　社会経済情勢の変化への対応	
１　全国を上回るスピードで進む人口減少・少子高齢化等への対応	
２　環境に配慮した消費行動と事業活動の促進	
３　高度情報通信社会の進展への対応	
４　消費者と事業者が連携・協働した取組の促進	
第５章　計画の推進と推進管理等	**第５章　推進体制と推進管理等**
１　計画の推進体制	１　計画の推進体制
２　計画の推進管理	２　計画の推進管理
３　計画の見直し	３　計画の見直し

重点施策の項目は廃止。全て施策の取り組みが必要であるため、あえて施策毎に順位付けをしない。

社会経済情勢の変化への対応について、現状は、第２章２の「消費者を取り巻く社会環境の変化」において記載し、その対応は、第３章２の「施策横断的な考え方」として、全ての施策に反映させる。